# 平成30年(2018年)の鳥海山の火山活動

仙 台 管 区 気 象 台地域火山監視・警報センター

火山活動は静穏に経過しました。

# 〇 噴火警報・予報及び噴火警戒レベルの状況、2018年の発表履歴

噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)を発表 噴火警戒レベルの運用開始

## ○ 2018 年の活動概況

・噴気など表面現象の状況(図1、図2) 上郷に設置している監視カメラでは、噴気は認められませんでした。

#### ・地震や微動の発生状況(図3)

火山性地震及び火山性微動は観測されませんでした。

## ・地殻変動の状況(図4、図6)

火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。



図1 鳥海山 山頂周辺の状況(12月21日)

・上郷(山頂の北西約10km)に設置している監視カメラの映像です。

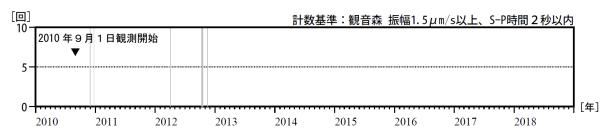
図2 鳥海山 新山と七高山位置図

この資料は、仙台管区気象台のホームページ (https://www.jma-net.go.jp/sendai/) や、気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\_v-act\_doc/monthly\_vact.php) でも閲覧することができます。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ(標高)」及び「電子地形図 (タイル) 」を使用しています(承認番号 平 29 情使、第 798 号)。

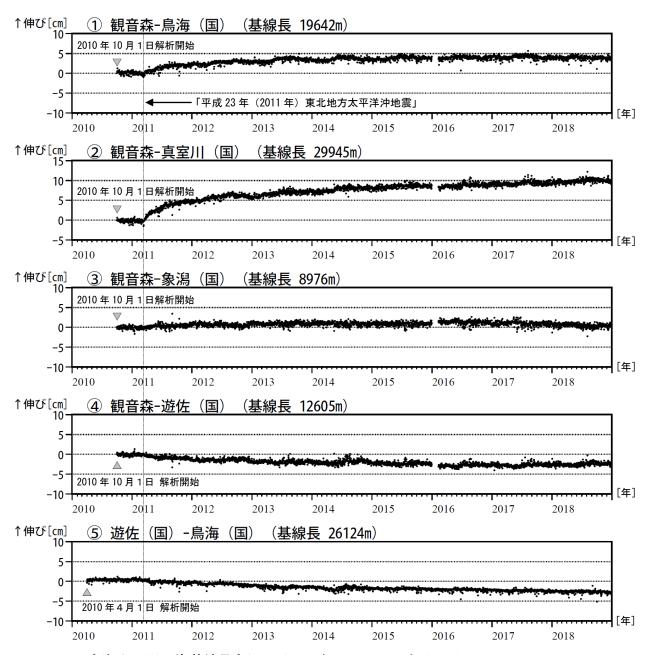
- 1 -

この資料は、気象庁のほか、国土地理院、東北大学のデータも利用して作成しています。



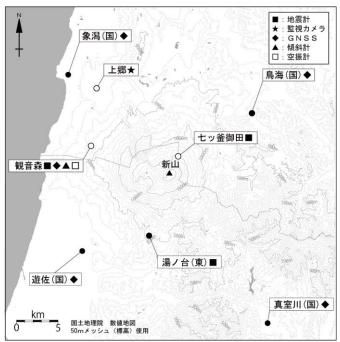
#### 図3 鳥海山 火山性地震の日別回数(2010年9月~2018年12月)

- ・灰色部分は欠測を表しています。
- ・観測開始以来、火山性地震は観測されていません。



### 図4 鳥海山 GNSS<sup>1)</sup> 基線長変化図 (2010年4月~2018年12月)

- ・「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」に伴うステップを補正しています。
- ①~⑤は図6のGNSS基線①~⑤に対応しています。
- ・グラフの空白部分は欠測を表しています。
- ・ (国) は国土地理院の観測点を示します。
- 1) GNSS とは Global Navigation Satellite Systems の略称で、GPS をはじめとする衛星測位システム 全般を示します。



# 図5 鳥海山 観測点配置図

小さな白丸(〇)は気象庁、小さな黒丸(●)は気象庁以外の 機関の観測点位置を示しています。

(国):国土地理院 (東):東北大学

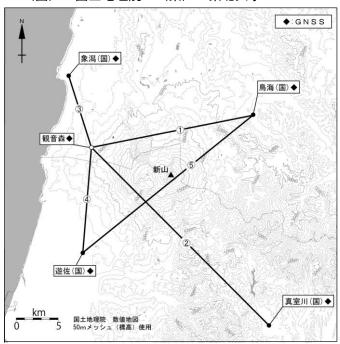


図6 鳥海山 GNSS 観測基線図

小さな白丸(O)は気象庁、小さな黒丸(●)は気象庁以外の 機関の観測点位置を示しています。

(国):国土地理院

表 1 鳥海山 気象庁観測点一覧

観測種類	観測点名	位置			設置高	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高(m)	(m)	11年   11年	1佣 右
地震計	観音森	39° 07.75′	139° 56.36′	335	-98	2010.09.01	
	七ッ釜御田	39° 07.07′	140° 03.67′	1477	-2	2016. 12. 01	広帯域地震計
空振計	観音森	39° 07.75′	139° 56.36′	335	3	2010.09.01	
傾斜計	観音森	39° 07.75′	139° 56.36′	335	-98	2011. 04. 01	
GNSS	観音森	39° 07.75′	139° 56.36′	335	4	2010. 10. 01	
監視カメラ	上郷	39° 11.47′	139° 56.82′	179	9	2010. 04. 01	